

治療薬の紹介

ニルマトレルビル錠/リトナビル錠

商品名：パキロビッド®パック

効能・効果

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)による感染症の重症化リスク因子を有する等の患者※1に投与する

※1 重症化リスク因子とは？

新型コロナウイルス感染症の重症化リスク因子には、高齢、それに加えて基礎疾患や生活習慣、ワクチンの接種歴、症状等が考慮されます。例えば、悪性腫瘍、糖尿病、心血管疾患、呼吸器疾患、肝・腎疾患、免疫不全などの基礎疾患や、運動不足、妊娠・産褥、喫煙などがあります。

用法・用量

成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には、パキロビッド®パック600※2を使用。1日2回、5日間経口投与する。

中等度の腎機能障害患者(eGFR[推算糸球体ろ過量]30mL/min以上60mL/min未満)には、パキロビッド®パック300※3を使用。1日2回、5日間経口投与する。

本剤は、1日分が1包装になっているパック製剤です。1パックを1日2回に分けて服用します。腎機能に応じて300と600が使い分けられます。
※2 パキロビッド®パック600には、1パックにニルマトレルビル錠150mgが4錠及びリトナビル錠100mgが2錠が入っています。
※3 パキロビッド®パック300には、1パックにニルマトレルビル錠150mgが2錠及びリトナビル錠100mgが2錠が入っています。

【2種類の薬剤の働き】

ニルマトレルビル錠 → ウイルスの増殖に必要な酵素の作用を阻害する。

リトナビル錠 → ニルマトレルビルの分解を遅らせ、ウイルスに作用する血中濃度に維持する。

禁忌

一緒に服用してはいけない薬が、多数存在します。現在服用中の薬は全て医師に確認してもらってから処方してもらいましょう。

★一般名、カッコ内は主な販売名です

降圧剤：アゼルニジピン(カルブロック®)、アゼルニジピンとオルメサルタンの配合剤(レザルタス®配合錠)

降圧利尿剤：エプレレノン(セララ®)

抗不整脈薬：アミオダロン(アンカロン®)、ベプリジル(ベプリコール®)フレカイノド(タンボコール®)、プロパフェノン(プロノン®)、キニジン

抗凝固薬：リバーロキサバン(イグザレルト®)

抗血小板薬：チカグレロル(ブリリント®)

抗てんかん薬：カルバマゼピン(テグレート®)、フェノバルビタール(フェノバル®)、フェニトイン(ヒダントール®、アレビアチン®)、ホスフェニトイン(ホストイン®)

下記種類の薬剤の一部にも存在します。

抗真菌薬、抗悪性腫瘍薬、高脂血症治療薬、子宮収縮薬、心不全治療薬、肺高血圧症治療薬、過敏性腸症候群治療薬、抗精神病薬、抗不安薬、催眠鎮静薬、頭痛治療薬、慢性腎臓病治療薬、勃起不全改善薬など

副作用

味覚障害、下痢、軟便(1%以上5%未満)
めまい、頭痛、悪心・嘔吐、消化不良、胃食道逆流性疾患、肝機能検査値異常、発疹、筋肉痛(1%未満)

重大な副作用として、肝機能障害、中毒性表皮壊死融解症(TEN)、皮膚粘膜眼症候群、アナフラキシーが頻度不明で発症しています。

異常が認められた場合には、すぐに医師に相談しましょう。